

令和8年度 英語科 2年 年間指導計画・評価計画

<1> 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<2> 各分野の目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

<3> 評価の観点及びその趣旨

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題についてはっきりと話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で話されることを聞こうとしている。</p>
読むこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読もうとしている。</p>

話すこと 〔やり取り〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p>
話すこと 〔発表〕	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。</p>
書くこと	<p>〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書く技能を身に付けている。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、書いている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こうとしている。</p>

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

- ① 生徒の言語活動を充実させる指導。 ← 思考力・判断力・表現力の育成。
- ② 体験的な学習や問題解決的な学習。 ← 自主的・自発的な学習の促進。
- ③ 学習の見通しを立てる学習・学習を振り返る学習
- ④ 個に応じた指導の充実。 → 個別指導 グループ別指導
 ティームティーチング 習熟の程度を考慮した少人数指導 ALT の活用
 繰り返し指導 生徒の興味・関心に応じた課題学習
 コンピュータを活用した学習 補充的な学習 発展的な学習

年間指導計画・評価計画

【使用領域】 L=聞くこと, R=読むこと, SI=話すこと[やり取り], SP=話すこと[発表], W=書くこと

単元と目標 ※《〇〇》は関係のある 他教科を示します。	時数	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	使用領域とその評価の観点 例			言語の使用場面 ★話題・テーマ	言語の働き 工夫 (ストラテジー)	学習指導要領の 例示との対応
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に 学習に 取り組む 態度			
学び方コーナー	1	音と語句のまとまり、音の想像と 意味の区切り、自分の立場を表 明する、目的・場面・状況を考え る						
Unit 0 My Spring Vacation	3	◆動詞の過去形	L・R・ SI・W	L・R・ SI・W	L・R・ SI・W	●教室 ★春休みの思い 出	▼話し掛ける ▼質問する、答 える ▼報告する	・学校での学習 や活動 ・話し掛ける ・質問する ・報告する
Unit 1 What can we experience on a trip? 【題材】旅行の楽しさと海 外の文化や言語について 考える。 【活動】旅行の予定を説明 したり、海外で経験できる ことなどについて伝えたり することができる。	10	be going to	R・SP	SP	SP	●メール ★連休の予定	▼質問する、答 える	・旅行 ・手紙や電子メー ルのやり取り
		助動詞 will	L・R・ SI・SP	L・R・ SP	L・R・SP	●シンガポール 市内 ★今日の旅程、 食事	▼質問する、答 える ▼申し出る	・質問する ・申し出る ・説明する ・描写する
		SVOO	R・SI・ SP	R・W	R・W	●メール ★マーライオン、	▼紹介する、説 明する ▼描写する	・報告する

						シンガポールの 言語		
		SVOC(C=名詞)	R・SP	R・SI・ SP	R・SI・ SP	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーチ ★多民族国家 	<ul style="list-style-type: none"> ▼報告する ▼紹介する、説明する ▼感想を述べる ■写真を示す 	
				SP・W	SP・W	<ul style="list-style-type: none"> ●予定表 ★休日のプラン 	<ul style="list-style-type: none"> ▼紹介する ▼質問する、答える 	
Real Life English 1 機内放送 □機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	2	◆be going to、助動詞 will	L・SP	L	L	<ul style="list-style-type: none"> ●機内放送 ★フライトや現地の情報 	<ul style="list-style-type: none"> ▼情報を伝える ▼歓迎する ▼謝る ■必要な情報を聞き取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行 ・説明する ・歓迎する ・謝る
Grammar for Communication 1	2	◆5つの文構造						
Unit 2What is local food?【題材】日本や外国の料理のことを知り、食文化の歴史や変化について考える。【活動】好きな食べ物について、理由や考えと共に紹介することができる。	10	接続詞 when	L・R・ SI	L・R・ SP	L・R・SP	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーチ★ラーメン 	<ul style="list-style-type: none"> ▼発表する▼説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での学習や活動・発表する・仮定する・招待する・質問する・説明する・意見を言う
		接続詞 if	L・R・ SI	L・R・ SI・SP	L・R・ SI・SP	<ul style="list-style-type: none"> ●教室 ★ラーメン店 	<ul style="list-style-type: none"> ▼仮定する ▼さそう 	
		接続詞 because	R・SI	R・SI・ SP	R・SI・ SP	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の本 ★ラーメンの種類 	<ul style="list-style-type: none"> ▼説明する ▼理由を述べる 	
		接続詞 that	R・SP	R・W	R・W	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーチ ★食文化の融合 	<ul style="list-style-type: none"> ▼紹介する、説明する ▼意見を言う 	
				SI・W	SI・W	<ul style="list-style-type: none"> ●記事 ★イチオシの当地グルメ 	<ul style="list-style-type: none"> ▼紹介する 	

Real Life English 2 旅行先で □場面や相手に応じて、 ていねいに許可を求めたり、 依頼したりすることができる。	2	May I ...? Could you ...?	SI	SI	SI	●観光地 ★写真撮影のお願い	▼話し掛ける ▼丁寧に依頼する ▼丁寧に許可を求める ▼許可する、引き受ける	・発表する・仮定する ・招待する・質問する ・説明する・意見を言う う ・話し掛ける ・依頼する ・承諾する
Grammar for Communication 2	2	◆接続詞						
Unit 3 What kind of job are you interested in? 【題材】自分の将来像や夢について考える。 【活動】将来像や夢などについて考え、取り組んでいきたいことについて説明することができる。	10	不定詞(目的を表す副詞的用法)	R・SI	R・SP	R・SP	●注意事項が書かれたお知らせ ★職場体験	▼注意事項を伝える	・学校での学習や活動 ・手紙や電子メールのやり取り
不定詞(原因を表す副詞的用法)		L・R・SI	L・R・SI	L・R・SI	●校内 ★絵本	▼報告する ▼感想を述べる	・命令する ・報告する ・説明する	
不定詞(形容詞的用法)		R・SP	R・SP・W	R・SP・W	●絵本の読み聞かせ ★『はらぺこあおむし』	▼紹介する ▼助言する	・礼を言う ・意見を言う	
It is ... + to		R・SI	R・SP・W	R・SP・W	●職場体験のお礼状★職場体験で学んだこと	▼礼を言う▼感想を述べる	・命令する・報告する・説明する・礼を言う・意見を言う	
				SI・W	SI・W	●10年後の自分へのメッセージ ★好きなこと、得意なこと、自分に合う仕事	▼意見を言う ▼報告する ▼質問する	
Real Life English 3 仕事についてのインタビュー □インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	2	Thank you for —My pleasure. ◆不定詞、It is ... + to	L	L・SP	L・SP	●ラジオでのインタビュー ★ラグビー	▼質問する、答える ▼礼を言う	・質問する ・礼を言う

Learning <i>Technology</i> in English 《技術・家庭(技術)》	1	◆不定詞	SI	SI・W	SI・W	★さまざまな場 面で活躍するロ ボット		
Grammar for Communication 3	2	◆不定詞						
Stage Activity 1 My Favorite Japanese Food □自分のいちばん好きな 日本食について、その特 徴や好きな理由を発表す ることができる。	5	◆既習事項の総 復習	L・R・ SI・ SP・W	L・R・ SI・ SP・W	L・R・ SI・SP・ W	●ビデオレター ★いちばん好き な日本食	▼紹介する、説 明する ▼描写する ▼発表する	・説明する ・描写する ・発表する
Let's Read 1 History of Clocks □説明文を読み、時計に ついての歴史を読み取っ たり、説明したりするこ とができる。	4	◆既習事項の総 復習	R	R・SI	R・SI	●説明文 ★時計の歴史	▼説明する ▼描写する	・説明する ・描写する
Unit 4What is important in a homestay?【題材】日米の 生活習慣や文化のちがい を知り、ともに暮らすヒ ントを考える。【活動】海 外との生活習慣や文化の ちがいを知り、取るべき 行動についての考えを伝 えることができる。	10	have to, do not have to	R・SI	R・SP	R・SP	●アメリカの留学 情報サイト★ホ ームステイ	▼助言・忠告す る	・家庭での生 活・質問する・ 約束する・質問 する・報告す る・苦情を言う
		助動詞 must、 must not	L・R・ SP	L・R・ SP	L・R・SP	●ホストマザーと の対話 ★門限、節水	▼指示する ▼約束する	
		動名詞(目的語)	R・SI	R・W	R・W	●サマースクー ル ★ホームステイ 先での問題	▼報告する ▼相談する、苦 情を言う	
		動名詞(主語)	R・SI	R・SI	R・SI	●スピーチ ★ホームステイ の体験談	▼報告する ▼質問する	

				R・SI・ SP ・W	R・SI・ SP・W	<ul style="list-style-type: none"> ●留学生へのアドバイス ★日本の習慣やマナー 	<ul style="list-style-type: none"> ▼相談する ▼助言・忠告する 	
Real Life English 4 ホームステイのお礼状 □お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	2	I look forward to ◆動名詞	R・W	W	W	<ul style="list-style-type: none"> ●お礼の手紙 ★ホームステイ先への感謝 	<ul style="list-style-type: none"> ▼報告する ▼礼を言う 	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙や電子メールのやり取り ・報告する ・礼を言う
Grammar for Communication 4	2	◆助動詞						
Unit 5 What design is good for everyone?【題材】だれもが使いやすいものや、暮らしやすい社会について考える。【活動】だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えることができる。	10	疑問詞＋to	R・SI	R・SP	R・SP	<ul style="list-style-type: none"> ●イベントの広告 ★ユニバーサルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ▼宣伝する 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事・学校での学習や活動・説明する・発表する・意見を言う
		主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to	L・R・ SP	L・R・ SI	L・R・SI	<ul style="list-style-type: none"> ●イベントの展示会場 ★ユニバーサルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ▼紹介する、説明する 	
		主語＋be 動詞＋形容詞＋that	R・SI	R ・SP・ W	R・SP・ W	<ul style="list-style-type: none"> ●スピーチ ★ユニバーサルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ▼発表する ▼説明する 	
			R	R ・SP・ W	R・SP・ W	<ul style="list-style-type: none"> ●英語の本 ★ロナルド・メイ ス 	<ul style="list-style-type: none"> ▼紹介する、説明する 	
				SI ・W	SI・W	<ul style="list-style-type: none"> ●意見交換 ★したいことと実現の方法 	<ul style="list-style-type: none"> ▼意見を言う 	
Real Life English 5 アナウンス・案内 □展示・販売会で流れるアナウンスやスタッフの案内を聞き、イベントなどの	2	Why don't you ...?	L	L ・SI	L・SI	<ul style="list-style-type: none"> ●展示・販売会のアナウンス ★イベント情報 	<ul style="list-style-type: none"> ▼宣伝する ▼告知する ▼歓迎する 	

情報を聞き取ることができる。								
Learning <i>Social Studies</i> in English 《社会》	1		R	R・SI・ SP	R・SI・SP	★SDGsの目標		
Unit 6 How can we make a good presentation?【題材】身近なトピックを通して、調査や発表の効果的な方法について考える。【活動】身近なトピックについて調査を行い、データを比べて発表することができる。	10	比較表現 (...er, the ...est)	R・ SP	R・SI	R・SI	●クイズ★スポーツ	▼質問する、答える	・地域の行事・学校での学習や活動・説明する・発表する・意見を言う
		比較表現 (more ..., the most ...)	L・R・ SI	L・R・SP	L・R・SP	●クラスのアンケート調査 ★カーリング	▼質問する、答える ▼意見を言う ▼礼を言う	
		比較表現 (better, best)	R・SI	R・SI・SP	R・SI・SP	●調査結果の発表 ★スポーツ	▼発表する、報告する ■資料を使って発表する	
		比較表現 (as ... as ~)	R・SP	R・W	R・W	●フィードバックシート ★発表の評価	▼褒める、評価する ▼感想を述べる、助言する	
					SI・ SP ・W	SI・SP・W	●クラスのアンケート調査	
Real Life English 6 電車の乗りかえ □状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。	2	Could you tell me how to get to ...? – Take ◆主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to	SI	SI	SI	●道案内 ★乗り物での行き方	▼質問する、答える ▼説明する ▼礼を言う	・道案内 ・質問する ・説明する ・礼を言う
Grammar for Communication 5	2	◆比較表現						

<p>Stage Activity 2</p> <p>My School and School Life</p> <p>□自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。</p>	5	◆既習事項の総復習	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	L・R・SI・SP・W	<p>●ビデオレター</p> <p>★学校や学校生活</p>	<p>▼説明する</p> <p>▼発表する</p>	<p>・学校での学習や活動</p> <p>・説明する</p> <p>・質問する</p> <p>・繰り返す</p> <p>・発表する</p>
<p>Let's Read 2</p> <p>A Glass of Milk</p> <p>□物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。</p>	4	◆既習事項の総復習	R	R・SI	R・SI	<p>●物語、英語劇</p> <p>★親切、助け合い</p>	<p>▼描写する</p> <p>▼礼を言う</p>	<p>・描写する</p> <p>・礼を言う</p>
<p>Unit 7 What are World Heritage sites and their problems?【題材】世界遺産の特徴や抱える問題について知り、私たちが取るべき行動について考える。【活動】世界遺産について知り、その特徴や価値を説明することができる。</p>	10	受け身(平叙文)	R・SP	R・SP	R・SP	<p>●英語の本★世界遺産</p>	▼説明する	<p>・学校での学習や活動・説明する・質問する・繰り返す・発表する</p>
		受け身(疑問文)	L・R・SI	L・R・SI	L・R・SI	★ケープ植物区	<p>▼質問する、答える</p> <p>▼繰り返す</p>	
		受け身(by ... つき)	R・SP	R・W	R・W	<p>●スピーチの原稿</p> <p>★タージ・マハル</p>	<p>▼発表する</p> <p>▼紹介する、説明する</p>	
		受け身(助動詞つき)	R・SP	R・SI・SP	R・SI・SP	<p>●学校のウェブサイト</p> <p>★富士山</p>	▼紹介する、説明する	
				R・SI・W	R・SI・W	<p>●ウェブサイト</p> <p>★世界遺産</p>	▼紹介する、説明する	
<p>Real Life English 7</p> <p>買い物</p> <p>□自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。</p>	2	◆May I ...? —Yes, please. I'm looking for ...	SI	SI	SI	●買物	<p>▼申し出る</p> <p>▼質問する、答える</p>	<p>・買物</p> <p>・申し出る</p> <p>・質問する</p>

Grammar for Communication 6	2	◆受け身						
Stage Activity 3 Let's Have a Discussion □自分の立場を明確にし て、意見を述べることが できる。	5	◆既習事項の総 復習	L・R・ SI・ SP・W	L・R・ SI ・ SP・W	L・R・ SI・SP・ W	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオレター ●ディスカッシ ョン ★自分の住む町 は世界遺産に登 録されるべきか 	<ul style="list-style-type: none"> ▼意見を言う ▼賛成する ▼反対する 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での学習 や活動 ・意見を言う ・賛成する ・反対する
Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet □人物の伝記を読んで、 時系列を整理しながら内 容を理解することができ る。	5	◆既習事項の総 復習	R	R ・SI	R・SI	<ul style="list-style-type: none"> ●伝記、説明文 ★星野道夫、ア ラスカ、地球温 暖化 	<ul style="list-style-type: none"> ▼描写する ▼説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ・描写する ・説明する